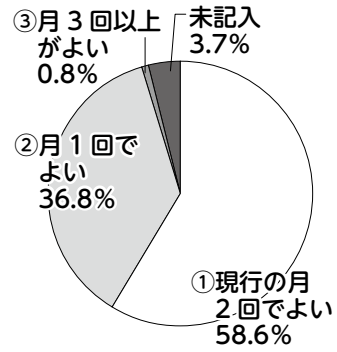


問9 「広報とよおか」の発行回数



【問9の結果のまとめ】

市広報紙の発行回数に関しては、「現行の月2回でよい」と「月1回でよい」が、約3対2の割合です。

問10 「広報とよおか」についての意見・要望

▽企画の主な提言

- ・医療関係の情報
- ・身近な法律知識
- ・市役所の組織の紹介
- ・「市民の声」のコナー、市民が参加できる企画
- ・防災意識や被災した気持ちが風化しないように、北但大震災、水害、雪害などの特集
- ・まだ知られていない(埋も



れた)地域の「文化、歴史、自然など」の紹介

▽掲載内容の主な要望

- ・生活に必要な記事だけを掲載してほしい
- ・記事が多過ぎるので、テーマを絞り込んで、深く追求してほしい
- ・エンターテインメント性を持たせてほしい
- ・豊岡偉人伝などは、子どもが豊岡を学ぶ機会にもなるので、繰り返し掲載(時には子ども向け)が良い
- ・市民が知るべきこと、市民に知らせるべきことだけが良い

▽その他

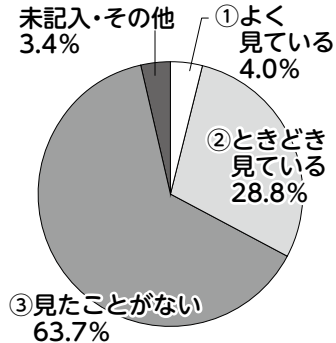
- ・文面のレイアウトが悪く、読みにくい
- ・項目ごとに、色分けしてあり、すぐく見やすい
- ・我が町の状況を知るのには、一番身近な情報誌だと思ってしまう
- ・いっぱい詰め込まれていて、終わりまで読めない
- ・紙質を落とすと、ページを減らすなどで、コストダウンするべきである など

【問10の結果のまとめ】

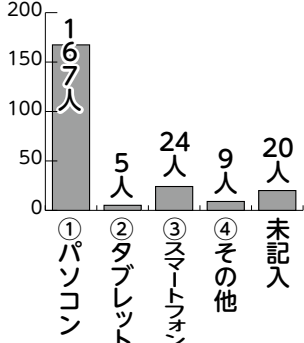
提言を受けた事項は、紙面づくりの参考にします。

市ホームページについて

問11 市ホームページ「コウノトリの飛ぶまち豊岡市へようこそ」を見ているか



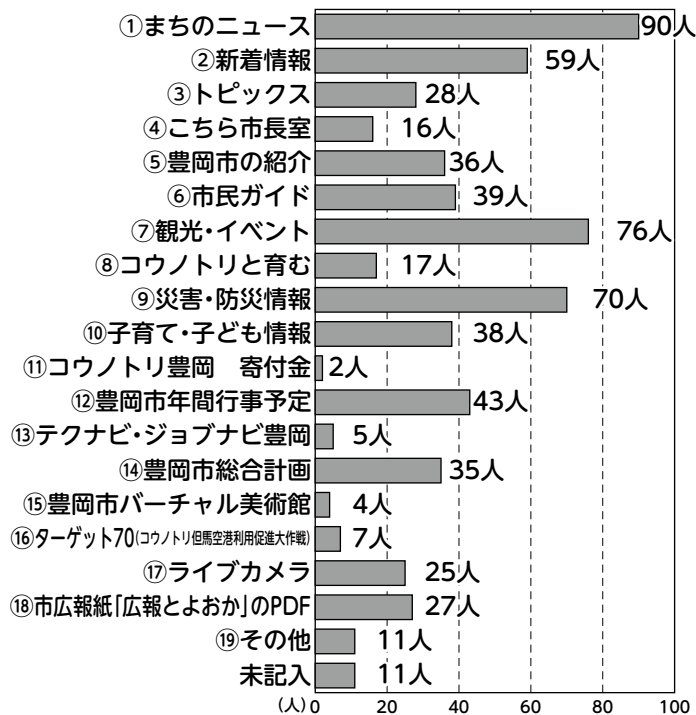
問12 市ホームページを見ている方対象) 見る方法



【問11・12の結果のまとめ】

市ホームページを見たことがない人が、63・7%にも上っています。閲覧方法別では、パソコンが81・9%と大半を占めています。

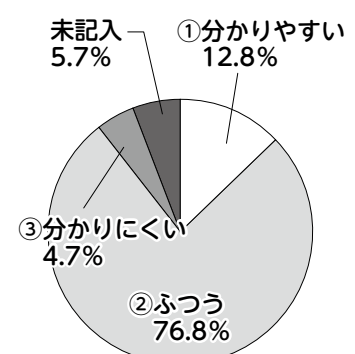
問13 市ホームページの掲載記事で、役立つ(興味深い)記事(該当するものを全てに○を付けてください)



【問13の結果のまとめ】

「まちのニュース」が最も多く、「観光・イベント」、「災害・防災情報」、「新着情報」と続いています。

問14 市ホームページの掲載 分かりやすさ



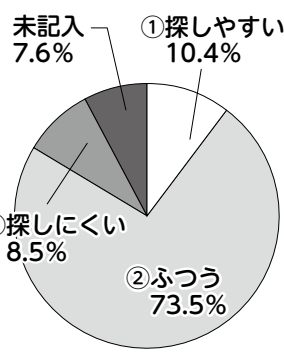
このことから、ホームページの特徴である即時性を求める記事への関心が高まることが伺えます。



### 〈分りにくい理由〉

- ・目次が分りにくい
- ・ごちゃごちゃしている
- ・パソコンが得意でない

### ▽情報の検索



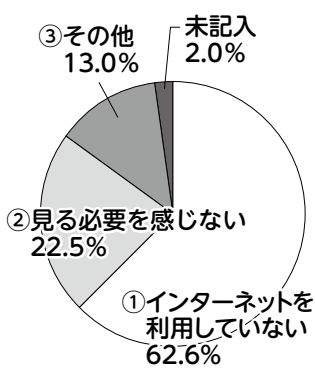
### 〈探しにくい理由〉

- ・キーワード一覧がほしい
- ・検索元を複数にしてほしい

### 【問14の結果のまとめ】

今後引き続き、より使いやすいホームページを目指し、改良を重ねていきます。

### 問15 市ホームページを見ない理由



### 〈その他〉

- ・忙しい
- ・広報を読んでいるため
- ・見てもらう努力をしていない
- ・見方が分からない

### 【問15の結果のまとめ】

インターネットを利用していない方が62・6%もあります。特に、50代以上では69・9%の方が利用していません。

### 問16 市ホームページについての意見・要望

- ・配置、配色、文字の大小や伝えたいことを踏まえて、充実させてほしい
- ・頻繁に更新してほしい
- ・子どもの健診など、メルマガ登録できる
- ・と便利。子どもが遊べる場所やイベントを紹介してほしい
- ・隣保回覧を掲載してほしい
- ・広報で得られなかった情報、忘れた情報を確認するとき、ホームページを開いているなど

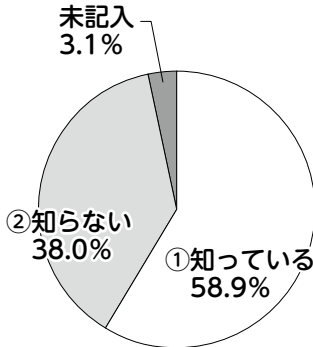


### 【問16の結果のまとめ】

提言を受けた事項については、ホームページづくりの参考にします。

### 広聴について

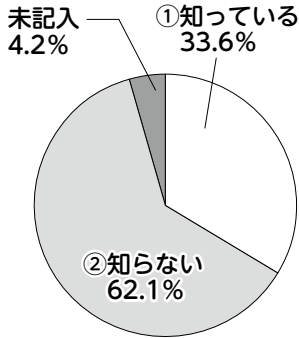
### 問17 市長などと意見交換できる機会



### 【問17の結果のまとめ】

今後も、意見交換ができるさまざまな機会を設定し、対話と共感の市政を進めます。

### 問18 市役所の市民の意見や要望を聴く担当課



### 【問18の結果のまとめ】

市民の意見を聴く部署の存在の周知に努めます。

### 総括

#### ▽市広報紙

回答者の89・4%が、市広報紙を市の情報を得る主な手段としています。

文字の大きさ、掲載量・内容は、現行のままよりという意見が多数です。

しかし、提供情報の増加に伴うページ数の増量は「読みづらさ」を招く結果ともなっているため、掲載量の圧縮を心掛けます。

発行回数は、「現行の月2回でよい」が58・6%、「月1回でよい」が36・8%ですが、前回調査（平成20年9月実施）では、それぞれ63・1%、32・5%であり、両者の差は縮まっており、今後、発行回数を検討していきます。

掲載記事については、提言のあった防災意識の啓発などを検討します。

#### ▽市ホームページ

回答者の10・6%が、市ホームページを市の情報を得る主な手段としており、前回調査より約3ポイント増加しています。しかし、「見たことがない」と回答した割合が63・

7%もあり、前回調査より約10ポイント増加しています。

役に立つ（興味深い）記事で、上位の「まちのニュース」などは、前回調査でも同等のニーズがありました。

「コウノトリと育む」、「豊岡市年間行事予定」は、前回調査のポイントから半減しています。

より魅力あるホームページを目指すために、レイアウトや表現方法を学ぶ研修を実施するなど、職員の能力向上に努めます。また、事業・行事などの事前周知に努めるとともに、その結果も終了後早期に掲載していきます。

さらに、視認性や検索機能の向上を検討し、より使い勝手の良いホームページを目指すとともに、特徴である即時性を生かし、市の情報発信力の強化と充実を図ります。

### 広報アンケート報告書は閲覧できます

広報アンケートの結果報告書は、市ホームページ・秘書広報課窓口で閲覧できます。

### ◇市ホームページアドレス

<http://www.city.toyooka.lg.jp>